

8 共同利用・協同観測・研究交流

8.1 ドームレス太陽望遠鏡(DST)

8.1.1 共同利用

京大以外の研究者への共同利用割り当て日数: 計79日間(約15週)

利用者 (実施順):

宮良碧(茨城大学) 計5日間

「液晶リオフィルタによる He 10830線撮像のための最適化とそれによる採層観測」

野澤恵、石塚千彬、田邊結(茨城大学) 計13日間

「空間分解能の異なる観測を用いたCaK線の太陽周期活動反応の評価」

當村一郎(大阪府立大学工業高専) 計14日間

「2波長同時高速2次元分光による光球～彩層ダイナミクスの時間変動観測」

北井礼三郎(立命館大学) 計6日間

「彩層プラージュの加熱とジェット」

川手朋子(核融合研) 計25日間

「水平分光器回折格子自動制御システム開発および太陽領域別スペクトルアトラスの作成公開」

三浦則明(北見工業大学) 計5日間

「補償光学装置(AO)および地表層補償光学装置 (GLAO)の動作実験と評価」

花岡庸一郎、森田諭(国立天文台) 計6日間

「FeI 1564.8nm吸収線で見えるinternetwork領域のスペクトルと偏光」

末松芳法、伊集朝哉(国立天文台) 計5日間

「ニオブ酸リチウム近赤外狭帯域フィルターによる太陽観測」

8.1.2 他大学・学校向け観測教育実習

新型コロナウイルス流行対策のため、全て中止

8.1.3 国際協同観測

1月15日 – 2月22日

Whole Heliosphere & Planetary Interactions (WHPI) Program:

“Parker Solar Probe (PSP) 4th Perihelion Campaign”

7月20日 – 7月25日

Hida-Hinode-IRIS campaign observation

“彩層プラージュの加熱とジェット” (IHOP0362)